

## 受託研究審査委員会議事録要旨

- ◇ 日 時 平成24年1月16日(月) 16時00分～17時00分
- ◇ 場 所 3F 研修室1
- ◇ 出席者 沼田 勉・杉浦 信之・石毛 尚起・永瀬 譲史・島田 典生・小松崎 知子  
梶原 博視・阿藤 祐一・佐藤 正彦・松谷 正一・神谷 英里

### ◇ JTT-851 第Ⅱ相臨床試験

被 験 薬：JTT-851

治験依頼者：日本たばこ産業株式会社

審議内容：新規治験の実施の適否について審議した。

審議結果：承認

### ◇ 大腿骨頸部骨折治癒に対するテリパラチドの効果

被 験 薬：テリパラチド

治験依頼者：日本イーライリリー株式会社

審議内容：新規治験の実施の適否について審議した。

審議結果：承認

### ◇ 大鵬薬品工業株式会社の依頼による癌疼痛に対する OVF の第Ⅲ相試験

被 験 薬：OVF

治験依頼者：大鵬薬品工業株式会社

審議内容：当該治験薬で発生した重篤な有害事象に関して、治験を継続することの妥当性について審議した。また治験実施計画書および治験実施計画書 別紙の変更に関して審議した。さらに受託研究(治験)契約書における治験の期間の延長および契約金額の変更について審議した。

審議結果 : 承認

◇ ヤンセン ファーマ株式会社の依頼による JNS024 ER の癌性疼痛を対象とした二重盲検試験

被 験 薬 : JNS024 ER

治験依頼者 : ヤンセンファーマ株式会社

審議内容 : 当該治験薬で発生した重篤な有害事象および措置報告に関して、治験を継続することの妥当性について審議した。また治験実施体制の変更が行われ審議した。

審議結果 : 承認

◇ ヤンセン ファーマ株式会社の依頼による JNS024ER の癌性疼痛を対象とした臨床試験

被 験 薬 : JNS024 ER

治験依頼者 : ヤンセンファーマ株式会社

審議内容 : 治験実施体制の変更が行われ審議した。

審議結果 : 承認

◇ フェロンのC型代償性肝硬変に対する製造販売後臨床試験

被 験 薬 : フェロン

治験依頼者 : 東レ株式会社

審議内容 : フェロンで発生した副作用症例に関して、製造販売後臨床試験を継続することの妥当性について審議した。また当院で発生した有害事象（第3報）について審議した。

審議結果 : 承認

平成23年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時：平成24年1月10日（火）14時00分～17時45分

場所：国立病院機構本部 4階 第1会議室

出席者：鈴木英明 委員長

岩田 敏 委員 小山一乗 委員 土田 尚 委員 新延正憲 委員

町屋晴美 委員 村上貴久 委員 山本 昇 委員

欠席者：稲垣裕志 委員 奥田 勲 委員 志摩園子 委員

課題名

(15) 「日本人慢性心不全患者を対象としたエプレレノンの心血管イベント死及び心不全による入院への効果を検討する第3相試験（無作為化プラセボ対照二重盲検比較試験）」

【治験依頼者：ファイザー(株)、開発の相：第Ⅲ相、  
対象疾患名：慢性心不全、治験薬名：SC-66110（エプレレノン）】

-の安全性報告（①、②）に関する継続の適否について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

①（継続の適否：対象医療機関 5 施設）

治験依頼者より報告された安全性報告について、治験を継続することの適否について審議を行った。

②（継続の適否：対象医療機関 3 施設）

実施医療機関より報告があった重篤な有害事象の発生状況や経過等についてそれぞれ確認し、治験を継続することの適否について審議を行った。

【審査結果】

① 「承認する。」

② 「承認する。」

理由等（「承認」以外）：

平成23年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時：平成24年1月10日（火）14時00分～17時45分

場所：国立病院機構本部 4階 第1会議室

出席者：鈴木英明 委員長

岩田 敏 委員 小山一乗 委員 土田 尚 委員 新延正憲 委員

町屋晴美 委員 村上貴久 委員 山本 昇 委員

欠席者：稲垣裕志 委員 奥田 勲 委員 志摩園子 委員

課題名

(26) 「CS-747S第Ⅲ相試験-虚血性脳血管障害患者を対象としたクロピドグレル硫酸塩に対する非劣性検証試験-

【治験依頼者：第一三共（株）、開発の相：第Ⅲ相、  
対象疾患名：虚血性脳血管障害、治験薬名：CS-747S】

-の安全性報告（①）に関する継続の適否、及び治験に関する変更（分担医師：②）について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

①（継続の適否：対象医療機関 24 施設）

治験依頼者より報告された安全性報告について、治験を継続することの適否について審議を行った。

②（継続の適否：対象医療機関 1 施設）

治験分担医師の変更について審議を行った。

【審査結果】

① 「承認する。」

② 「承認する。」

理由等（「承認」以外）：

平成23年度第10回 国立病院機構本部中央治験審査委員会  
会議記録（概要）

日時：平成24年1月10日（火）14時00分～17時45分

場所：国立病院機構本部 4階 第1会議室

出席者：鈴木英明 委員長

岩田 敏 委員 小山一乗 委員 土田 尚 委員 新延正憲 委員

町屋晴美 委員 村上貴久 委員 山本 昇 委員

欠席者：稲垣裕志 委員 奥田 勲 委員 志摩園子 委員

課題名

(45) 「腹腔内感染症に対するメトロニダゾール注射剤の有効性及び安全性をセフトリアキソンナトリウムとの併用で検討する多施設共同、非盲検、非対照試験」

【治験依頼者：ファイザー（株）、開発の相：第Ⅲ相、  
対象疾患名：腹腔内感染症、治験薬名：PF-00344568】

-の治験に関する変更（実施計画書：①、同意説明文書：②）、及び安全性報告（①）に関する継続の適否について

【当該試験に関係のある委員（手順書第5条第6項に該当する委員）】：無

【審査内容（概要）】

①（継続の適否：対象医療機関 11 施設）

治験実施計画書の改訂、及び治験依頼者より報告された安全性報告について、治験を継続することの適否について審議を行った。

②（継続の適否：対象医療機関 1 施設）

同意説明文書の改訂について審議を行った。

【審査結果】

① 「承認する。」

② 「承認する。」

理由等（「承認」以外）：